

<b>21074 地域福祉サービス論</b> Theory of Community Social Services 21020 ボランティア論		2年次～ 通年 4単位	
担当者	榊原 美樹	履修可能学科	W
		関連資格	社福士選必・精福士必 (W)
サブタイトル	地域生活を支える就労支援・権利擁護・ボランティアを考える		
授業内容 ・ ねらい	地域での生活においては、様々な資源やサービスが存在すること、そしてそれを本人が十分に活用できることが不可欠です。これからのソーシャルワーカーはコミュニティソーシャルワーカーとして、地域における資源を十分に理解し、一人ひとりの生活に合わせて多様な資源・サービスを活用していくこと、本人の判断能力が十分でない場合や、虐待などの権利侵害に対しては権利擁護を図ること、さらには、地域に不足するサービス・資源について、住民とともに新たな開発に関わっていくことなどが求められます。 本講義では、それらを「地域福祉サービス」と総称し、地域での自立生活に欠かすことのできない就労支援、権利擁護などの制度の概要を学ぶとともに、地域における住民参加・住民主体による様々なサービスの開発の状況とそこでのソーシャルワーカーの支援のあり方などについて広く学んでいきます。		
授業計画	第1回 イントロダクション 【1. 就労支援】 第2回～第3回 雇用の動向と就労支援の必要性 第4回～第5回 就労支援制度の概要 第6回～第7回 就労支援に係る組織・団体等の役割と実際 第8回 就労支援における連携と実際 第9回 まとめ：就労支援 【2. 権利擁護】 第10回 権利擁護の必要性 第11回～第12回 権利擁護と法律 第13回～第14回 日常生活自立支援事業の概要 第15回 日常生活自立支援事業の実際 【2. 権利擁護 (続き)】 第16回～第17回 成年後見制度の概要 第18回 成年後見制度の実際 第19回 まとめ：権利擁護 【3. 福祉ボランティアと地域福祉サービス】 第20回～第21回 現代の社会と福祉ボランティア 第22回～第23回 住民参加型の地域福祉サービス 第24回～第25回 市民活動・NPO活動への展開 第26回～第27回 ソーシャルサポートネットワークとソーシャルワーカー 第28回～第29回 地域福祉サービスの開発とソーシャルワーカー 第30回 まとめ：福祉ボランティアと地域福祉サービス		
教科書 参考書	教科書：社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座 18 就労支援サービス』2009, 中央法規 社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座 19 権利擁護と成年後見制度』2009, 中央法規		
評価方法	定期試験 (50点)、期間中に2回程度実施予定の小テスト (30点)、コメントカード・授業態度 (20点) を総合して判断する。		
事前準備学習 履修条件等	社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格の取得を目指すものは履修すること。		